

## 名取地区：増田中学校区の取組

### 【推進校】

名取市立増田小学校・名取市立下増田小学校・名取市立増田中学校・宮城県名取北高等学校

### 【目標】 テーマ「なとりの未来をひらく児童生徒をめざして」

小・中・高等学校で連携し、地域貢献活動等を行うことで、人と社会とかかわるなかで社会性や勤労観を養いながら、名取の復興を支える人づくりを行うとともに、集団や社会の中で果たすべき自己の役割を考え、将来の名取に貢献しようとする心情や態度、そして社会人としてのよりよい生き方を主体的に求めさせていく。

### 【取組の概要】

#### 1 共同の取組

##### (1) 「名取・増田児童生徒サミット」（年4回実施）

- ・ 将来の名取市のイメージを「笑顔でつながるまち なとり」とし、名取市長をはじめ多くの市議会議員の方々等と共に地域社会のことを考える話し合いを行った。

##### (2) 「駅前あいさつ運動」毎月実施（年8回実施）

- ・ 4校の代表児童生徒が学区内にある名取駅、美田園駅に立ち、毎月1回朝、あいさつ運動を行った。ポケットティッシュに児童生徒からのメッセージカードを入れ、出勤、登校等で駅を利用する人々へ手渡ししながらあいさつを行った。

#### 2 連携の取組

##### (1) 連携した決定方法や全校参加体制の工夫

- ・ あいさつ運動スローガンやサミットの議題を決める際、増田中の生徒会が5つの原案を提示し、増田小、下増田小の小学校3年生以上全員が投票してスローガンを決め、名取北高生がデザインしてパネルにし、あいさつ運動で使用した。
- ・ 駅前あいさつ運動で駅利用者に配布したポケットティッシュには、小学生約700人と増田中学校全校生徒が手書きで書いたメッセージを入れた。

##### (2) 情報交換

- ・ 名取北高等学校主催の防災ワークショップに、増田中、増田小、下増田小の児童生徒が参加した。
- ・ 各校での志教育の取組の写真を交換して互いの学校に掲示し、紹介した。

### 【成果】

- 各校が教育活動を志教育の視点で見直して取り組んだことで、志教育を推進する力が向上した。
- 小・中・高等学校のつながりや地域とのつながりが強くなった。
- 4校合同のあいさつ運動の取組は「社会とのかかわりを持つ」だけでなく、児童生徒が「社会のために貢献する」という立ち位置をしっかりと持って取り組むことができ、「わたしたちの力で街に笑顔を」というテーマにふさわしい取組ができた。
- 4校合同の取組は、代表児童生徒の交流で終始することなく、「スローガンや議題の決定」、「ティッシュメッセージの書き込み」などで多くの児童生徒が関わる手立てを講じ、児童生徒の参画意識を高めることができた。
- 児童生徒サミット・駅前あいさつ運動という定期開催の活動がしっかりでき、回を追うごとに充実し成長を遂げることができた。また、次年度も続けたいという児童生徒の思いを持たせることができた。

### 【課題】

- ◆ 今年度の取組を次年度に引き継ぎ、維持・継続をどのように行うか検討する。
- ◆ 志教育のとらえ方を各校でさらに確認し、各校の志教育の推進を図る。
- ◆ 地域や関係機関との連携とさらなる発信を行う。